

ロータリー早分かり

世界120万人の会員から成るボランティアのネットワーク、[ロータリー](#)は、地域社会を支援する草の根の活動から、全世界でポリオを撲滅する国際的取り組みまで、200以上の国と地域にあるロータリークラブを中心に奉仕活動しています。

ロータリーはさらに、地域社会の人びとにもさまざまな奉仕の機会を提供しています。

- [インターアクト](#): 12~18歳の若者を対象としたグループで、ボランティア活動に参加しながら、国際理解を深めることを目指しています。ロータリークラブがスポンサーとなってクラブが設立され、現在、世界133カ国に12,300以上のインターアクトクラブがあります。
- [ローターアクト](#): 18~30歳の若者を対象としたグループで、ボランティア活動を実施したり、リーダーシップのスキルや就職に役立つ知識を学びながら活動しています。ロータリークラブがスポンサーとなってクラブが設立され、現在、世界167カ国に8,000以上のローターアクトクラブがあります。
- [ロータリー地域社会共同隊](#)(RCC): ロータリークラブ会員以外の人びとが、地域社会のためにボランティア活動をするグループです。ロータリークラブがスポンサーとなって設立され、現在、世界80カ国に7,500以上のRCCがあります。

ロータリーの会員について

「どのような人びとか？」ロータリーには、地域社会のために何かをしたいと考える人びとが集まり、親睦を楽しみながら、仲間とともに奉仕活動を行っています。ロータリーの会員は「ロータリアン」と呼ばれ、その職業は、医師や弁護士、中小企業のオーナーから主婦まで、実にさまざまです。それぞれの会員が知識やスキル、持ち味を生かすことで、多角的な視野でニーズをとらえ、社会に貢献しています。

「クラブはどこにあるか？」ハイチ、グリーンランド、ナイジェリア、シンガポール、そして日本にいたるまで、世界の隅々にクラブのあるロータリーは、真に国際的な多様性をもっています。現在、最もクラブが多い国は、米国、インド、日本、ブラジルです。また、東南アジアとアフリカでも、ロータリーが急成長しています。

「どのような活動をしているか？」ロータリアンは、世界中の地域社会で、持続可能な成果をもたらす長期的な活動に力を注いでいます。ロータリーが特に力を入れている分野は、平和と紛争解決、疾病の予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展です。



ポリオ撲滅:ロータリーは、[ポリオプラス・プログラム](#)を開始した1985年以来、世界からポリオ(急性灰白髄炎)を撲滅するために懸命に活動しています。活動開始以来、ポリオの発症数を99%減らすことに成功しており、撲滅が実現すれば、ポリオは天然痘に続いて2番目に世界から根絶された病となります。1988年、ロータリーは、[世界保健機関\(WHO\)](#)、[ユニセフ](#)、[米国疾病対策センター\(CDC\)](#)と協力し、[世界ポリオ撲滅推進計画\(GPEI\)](#)の発足に大きく寄与しました。ポリオ撲滅は、現在もロータリーの最優先事項となっています。ロータリーはこれまでに、12億米ドル以上をこの活動に寄付したほか、122カ国、20億人以上の子どもに予防接種を行うために無数のボランティア時間を捧げてきました。現在、ロータリーはポリオ撲滅に向けて2018年まで毎年3,500万ドルを募金することを目標としており、集まった資金に対して[ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団](#)が2倍の額を上乗せし、その合計がポリオ撲滅に投入されます。